

第83回「村長とのふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】 サツマイモをテーマに作詞したので曲をつけてもらいたい

東海村の名産物であるサツマイモをテーマに作詞をしたので読んでみてほしい。曲をつけて歌にしたいと思っている。

東海駅前のいもジィの石像の衣替えを、役場の職員に協力してもらいながら取り組んでいる。

⇒【村長コメント】

東海村の事を大事に思っていていただきありがたく思う。作曲を依頼できそうな人の当てはないが、ご要望として伺う。

【2】 ①ふれあいトークについて

良い意見交換の場になっていると思う。不満があったり感情的になってしまう人もいると思うが頑張って続けてほしい。

⇒【村長コメント】

村民の皆さんが普段来するような場所で相談や交流の場を設けるのが一番だと思っている。法律の関係もあり全ての方の要望を叶えるのは難しいが、丁寧に説明して納得いただけるように努めている。

【2】 ②新型コロナウイルスについて

村内でも感染が拡大している。徹底して感染対策に取り組むよう住民に要請した方が良いのではないか。

⇒【村長コメント】

感染対策について、現在飲食店等は積極的に協力してくださっている。今後も住民の皆さんに感染対策について意識し、ルールを守っていただけるように呼び掛けていきたい。

【2】 ③花火大会について

コロナ禍だが今年の花火大会は中止になるのか。

⇒【村長コメント】

感染対策として、今年も村内各地に分散して花火を上げる予定である。

⇒【産業政策課】

令和3年度の東海まつりは、新型コロナの状況を踏まえ、7月の催事及び8月の花火大会は中止とし、その代替開催といたしまして、10月16日(土)に、村内各地に分散した短時間・無観客での打ち上げ花火を実施いたします。

ご鑑賞の際は、感染防止の観点から、ぜひご自宅またはご自宅近隣で楽しんでいただけると幸いです。

【3】 ①穀物乾燥機について

隣の家で米を穀物乾燥機にかける際の粉塵が、家に入り込んでくるので困っている。以前に役場に相談し、対応してもらっているがあまり改善されない。

⇒【村長コメント】

担当課に確認する。

⇒【環境政策課】

昨年この件についてご相談を受けた際、籾殻が飛んでこないようにブルーシートで対策していただくよう、役場が間に入り隣の家の方へお願いいたしました。

その後、あまり改善されないというお話をふれあいトークでいただきましたので、令和3年9月3日に環境政策課と農業政策課で再度隣のお宅を訪問したところ、昨年穴の開いていたブルーシートは張り替えられ、改善されていたことを確認いたしました。また、今年のお米刈りはこれから行う予定だが穀物乾燥機を使用する前にはさらにシートを重ねるつもりであるとの話を、お

隣からお伺いしました。

【3】②猫の糞について

近所の飼い猫が庭に糞をしていくので困っている。

⇒【村長コメント】

飼い主への意識啓発が大切である。ご意見として伺い、担当課へ伝える。

⇒【環境政策課】

村では、犬や猫の飼い主に対して、犬の散歩の際は糞を持ち帰ること、猫は室内飼養をして放し飼いをしないことなど、毎年広報とうかひの紙面にて、飼い主マナー向上の周知・啓発を行っております。また、糞害などでお困りの方には飼い主へのマナー喚起の看板なども個別に配布しており、飼い主が特定できれば個別に役場から直接指導も行っております。

前述のとおり、具体的な詳細情報をいただければ役場から飼い主へ個別に指導を行うことも可能ですので、お困りの際は役場へ御相談いただければと存じます。

【3】③通学路について

石神コミセンから石神小に繋がる道路について、波を打っていたり、歩道が整備されていなかったりして、通学路としては危険である。

⇒【村長コメント】

元が田んぼで軟弱な地盤であり、フラットにするには難しい土地である。ご意見として伺い、担当課へ伝える。

【4】新型コロナワクチン接種について

近隣の自治体では、12歳以上の人の茨城県の大規模接種への申し込みが開始されたが、東海村ではまだ開始されていない。受験生は、早ければ推薦入試の願書の提出が9月から始まり、東京へ試験を受けに行くことになるため、優先してワクチン接種が受けられるようにしてもらいたい。

⇒【村長コメント】

茨城県の大規模接種については、市町村ごとに人口割で人数枠が決められており、本村に割り当てられた数が少なく、教員等を優先した段階で定員に達し、一般枠を確保できない状況となった。ワクチン接種については様々な方からご意見をいただいている。受験生の優先接種についても貴重なご意見として伺い、今後の方針については慎重に検討して進めていく。

⇒【健康増進課】

本村における新型コロナワクチン接種については、村内医療機関のご協力の下、安全かつ安心して接種できる個別接種体制で進めております。

茨城県が実施する大規模接種については、当初、首都圏との人流により陽性者が多く発生している県南・県西地域を中心に実施されており、本村が属する県北地域については8月14日から追加で開始されたところ。その際、本村に割り振られた予約枠が限定的であったため、社会機能を維持するエッセンシャルワーカー（※）のうち、集団生活において身体的接触が多く、感染のリスクが高いとされる保育士や教職員等を対象に実施させていただきましたが、様々なご事情により、早期に接種を希望される方々のご意見を踏まえ、村から茨城県に対し、配分枠拡大を依頼してありましたところ、8月30日付けで9月4日以降の日程で約250人分の追加配分がございましたことから、急きよ9月1日から一般住民の方を対象に予約を開始したところ。

村といたしましては、国や県の優先接種の考え方に則して、年齢の高い方から順に予約受付を開始しておりますが、その中でも当該感染症にかかった際に重症化リスクが高いとされる基礎疾患をお持ちの方や妊娠中の方について、優先接種の対象とさせていただきます。

若い世代における感染拡大が続く今般、様々なご事情により、出来るだけ早期に接種を受けたいご要望があることについては重々承知しておりますことから、ワクチン供給が決定した予約枠については、速やかに予約枠を開放し、受験生を含む10代の方々の予約を開始していく予定ですので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

（※ 必要不可欠な労働者のこと）

【5】①東海村の病院不足について

東海村内の病院では診療科が少ないため、デマンドタクシーを村外の病院まで利用できるようにしてほしい。

⇒【村長コメント】

現在、デマンドタクシーの村外運行を検討している。ご意見として伺う。

【5】②文化センターの対応について

文化センターで開催されるピアノマラソンコンサートについて、去年は抽選となるほど人気があった。今年の実施については、抽選とならないように開催期間を二日間にするなどできないか。予め抽選となることが想定される場合には、希望者が練習する期間を考慮して、もっと早い時期に募集をかけ、参加者を決定するようにスケジュールを組んで実施してほしい。

⇒【村長コメント】

なるべく希望する全ての人に参加できるように、主催者である東海村文化・スポーツ振興財団へ担当課から伝えるようにする。ご意見として伺う。

⇒【生涯学習課】

ピアノマラソンコンサートにつきましては、昨年度の反省を踏まえ、今年度はステージ構成を変更し一般参加者の演奏時間を増やすことで、より多くの方が参加できるよう対策を取っております。